



トステム株式会社

アルファテラス (片袖・両袖タイプ) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●躯体への固定

- ・垂木掛け・袖用ベース・袖アタッチ材は必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- ・躯体位置が分からない場合および躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・タッピンねじ、コーチボルトの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリング処理

- ・指定の箇所(特に接続部)にコーキング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・東芝シリコン	トスシール380
・東レシリコン	SE960

■取付け上へのお願い

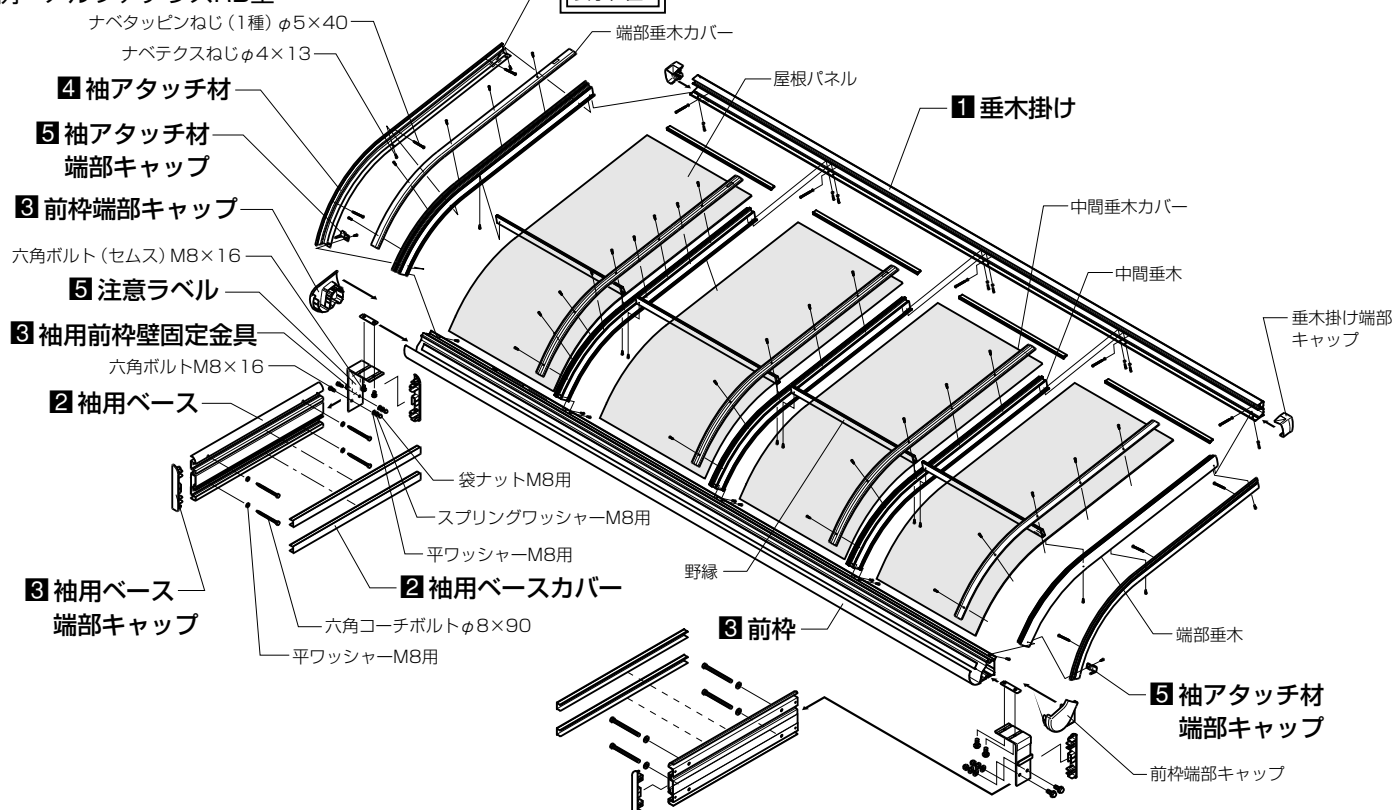
●本製品の取付けに際しては、アルファテラスF型・L型・RA型・RB型の組立て部品セットに同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。

●取付けは専門業者が行ってください。

■構造説明図

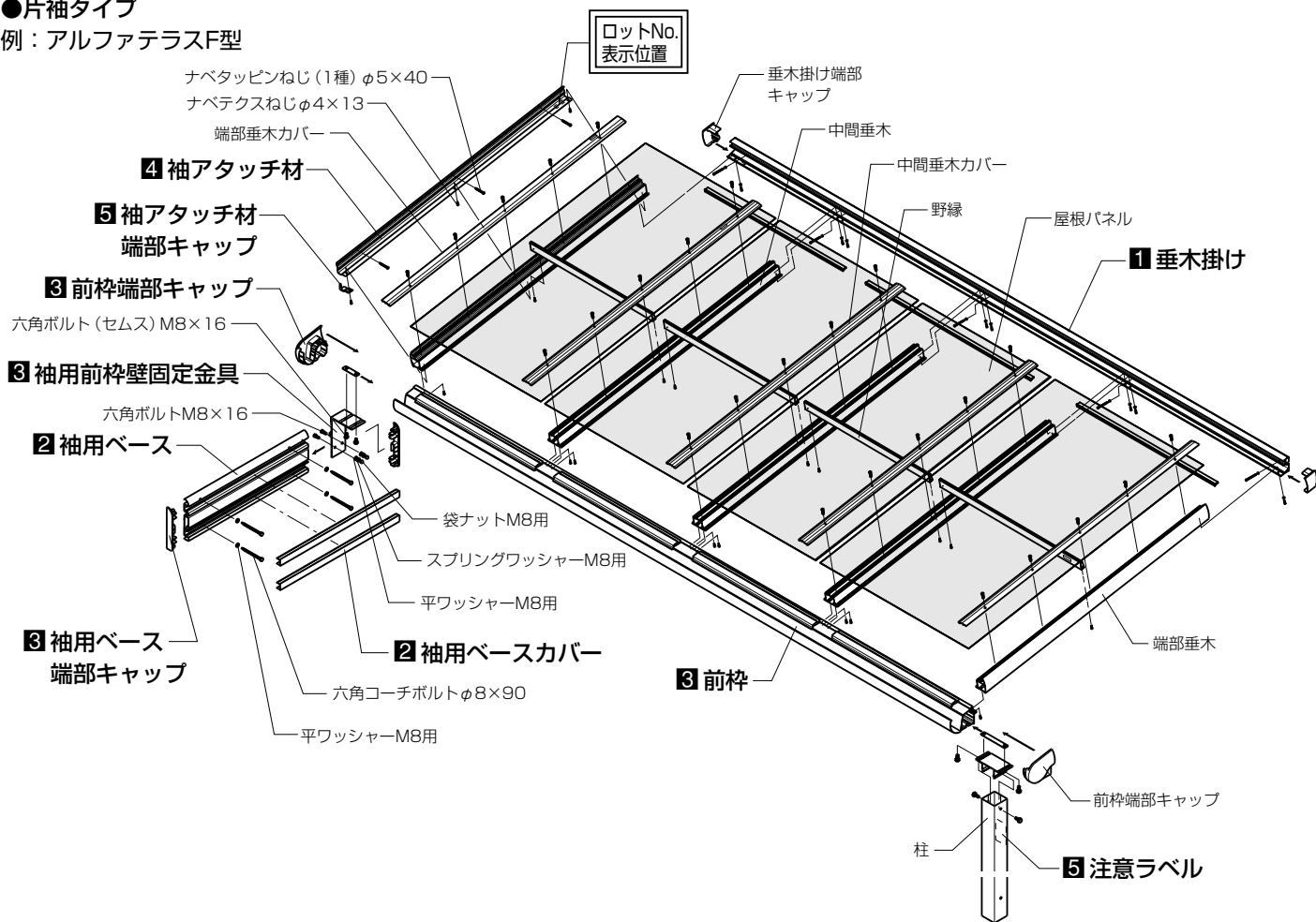
●両袖タイプ

例：アルファテラスRB型



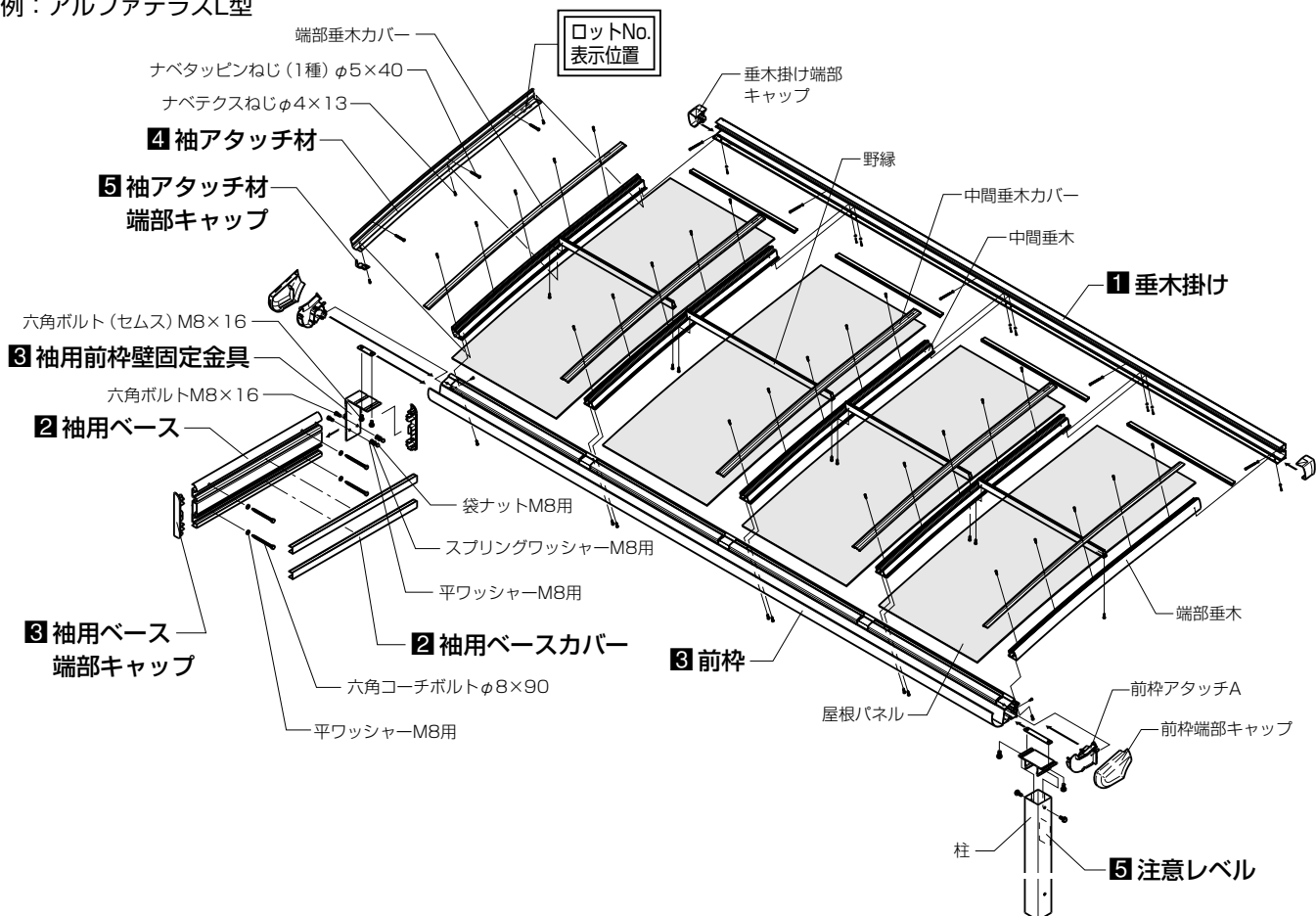
●片袖タイプ

例：アルファテラスF型



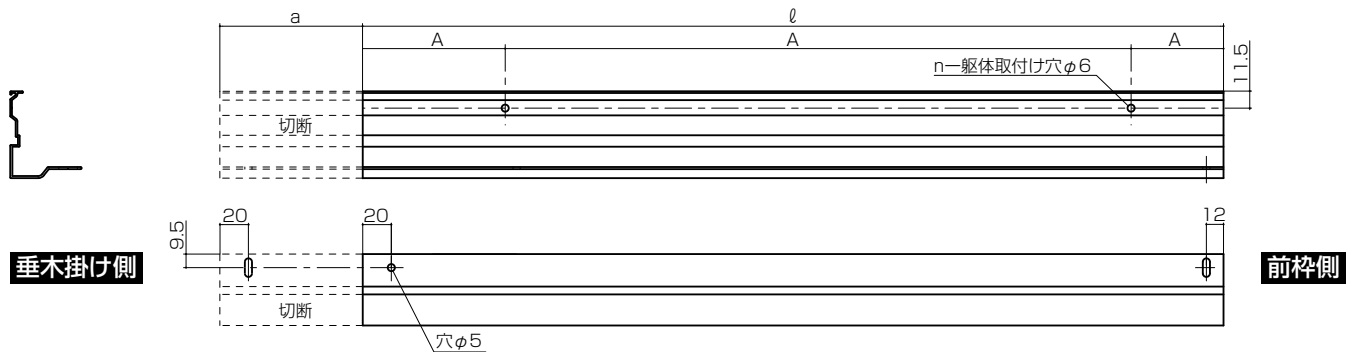
●片袖タイプ

例：アルファテラスL型

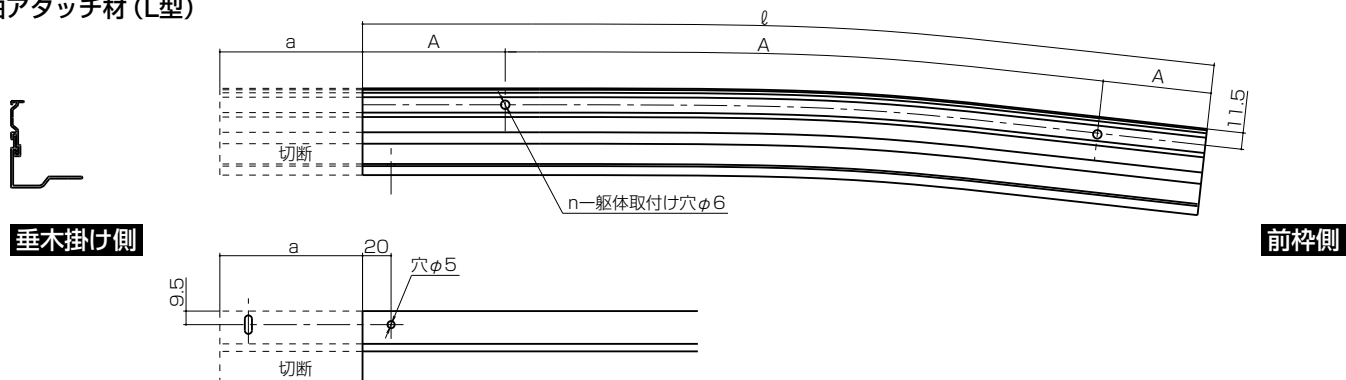


■部材の加工

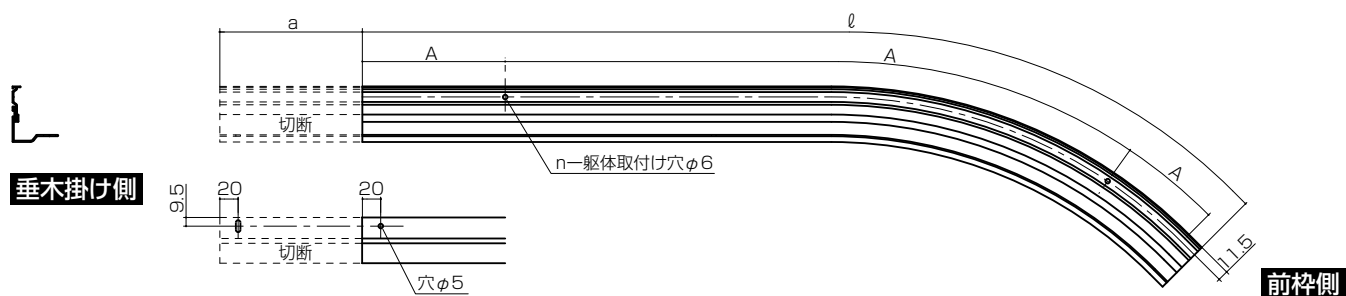
●袖アタッチ材 (F型)



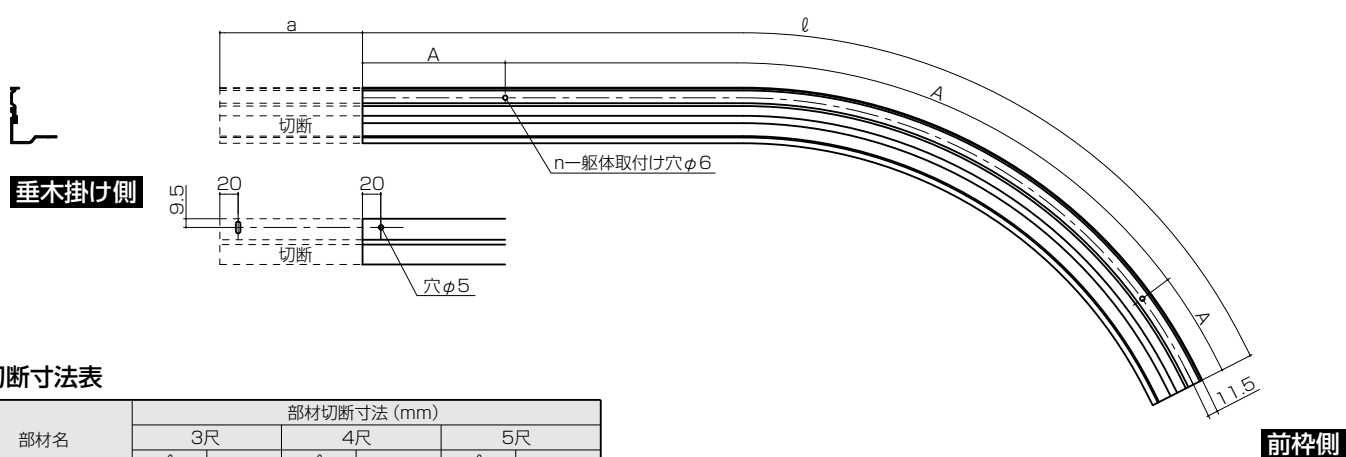
●袖アタッチ材 (L型)



●袖アタッチ材 (RA型)



●袖アタッチ材 (RB型)



■切断寸法表

部材名	部材切断寸法 (mm)					
	3尺		4尺		5尺	
	ℓ	a	ℓ	a	ℓ	a
袖アタッチ材 (F型)	798.5	914	1103	609.5	1407.5	305
袖アタッチ材 (L型)	788.5	305	規格品 (切断なし)		1402.5	305
袖アタッチ材 (RA型)	—	—	—	—	1648.5	304.5
袖アタッチ材 (RB型)	923	914	1227.5	609.5	1532	305

※躯体取付けねじピッチAは700mm以下にしてください。

※3尺の場合は端部と中間の2カ所にφ5の穴加工を施してください。

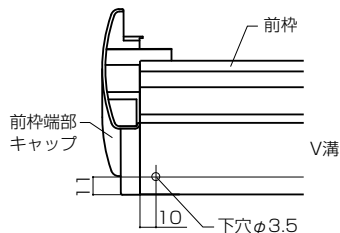
※両袖タイプの場合、前枠・補強桁・垂木掛けを「壁の内タ-55mm」に切断し、穴加工を追加してください。

③ ベース・前枠の取付け (前枠端部キャップの取付け・袖壁側)

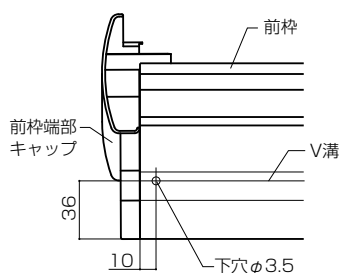
▲ 注意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。

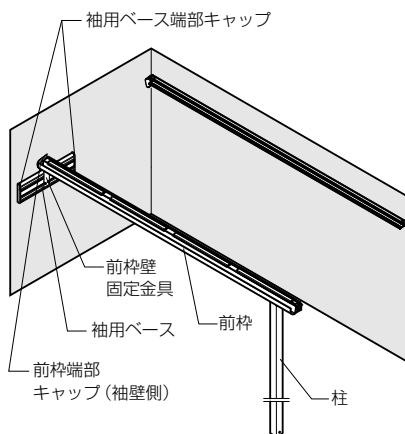
●前枠A



●前枠B



●柱・前枠の取付け



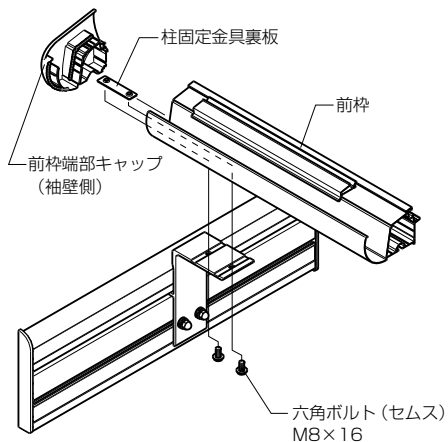
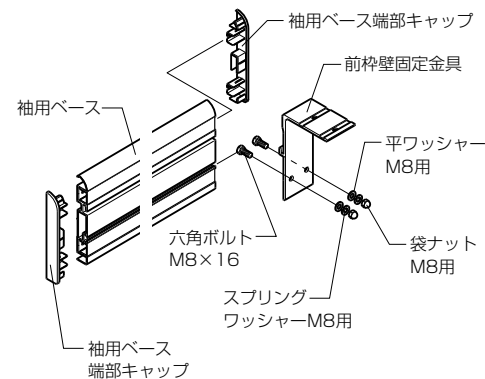
▲ 注意

●シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

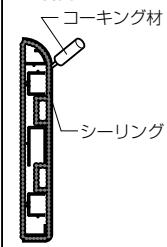
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960

③ ベース・前枠の取付け (前枠端部キャップの取付け・袖壁側)

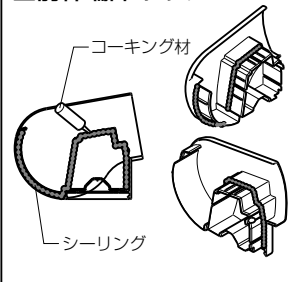
- ①袖用ベースに前枠壁固定金具、ボルトをスライドし仮固定してください。
- ②袖用ベース端部キャップにシーリングをした後、キャップを取付けてください。
- ③柱固定金具裏板を前枠の溝に挿入します。
- ④前枠端部キャップ (袖壁側) にシーリングおよびパッキンを張付けた後、キャップを前枠にねじ止めてください。前枠には、下図を参考に下穴φ3.5をあけてからねじ止めてください。
(パッキンは前枠端部キャップの大きさに切断し、張付けを行ってください。)
- ⑤ねじ止めた後に、前枠内部にシーリングしてください。
- ⑥前枠と前枠壁固定金具をボルトで固定してください。
- ⑦前枠の取付け位置を確認し、前枠壁固定金具を固定してください。



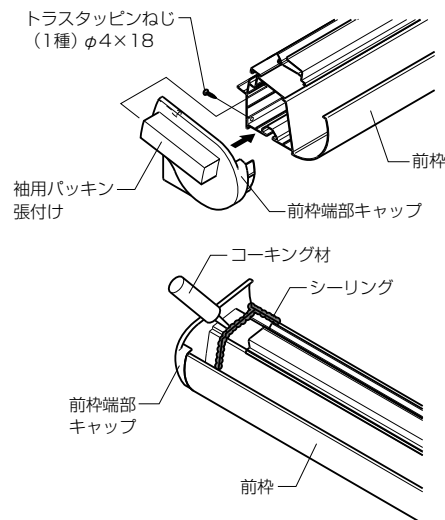
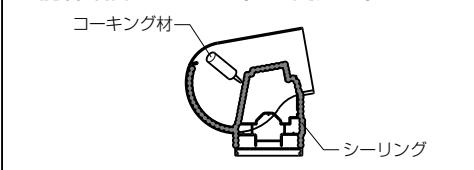
■袖用ベース 端部キャップ



■前枠端部キャップ

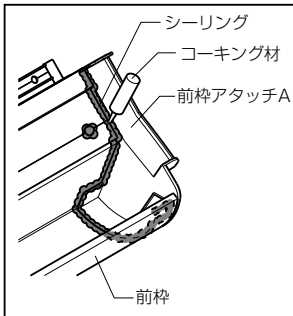
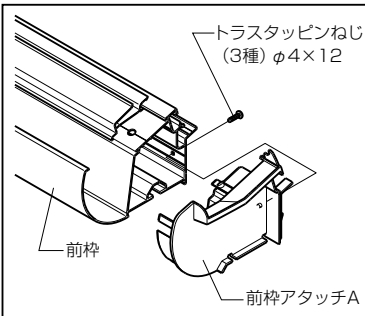
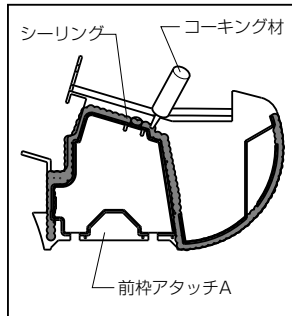


■前枠端部キャップ (2.5間通し)

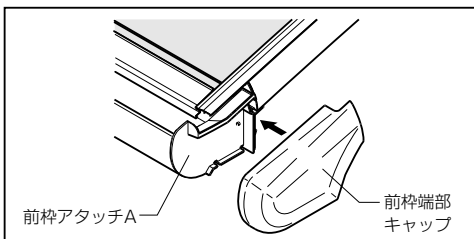
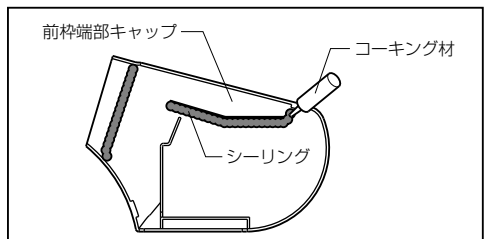


〈L型〉

- 前枠アタッチAを図のようにシーリングした後、前枠に取付け、ねじ止めてください。その後、前枠アタッチAとの接合部と前枠アタッチA取付け穴をシーリングしてください。

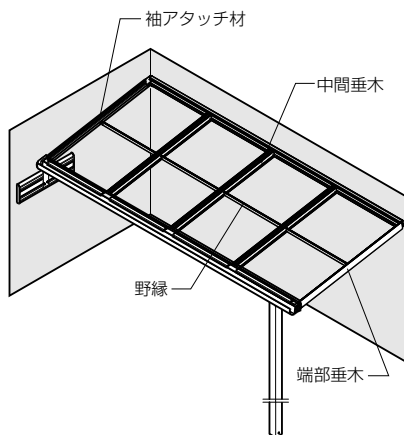


- 前枠端部キャップに図のようにシーリングした後、前枠アタッチAに取付けてください。



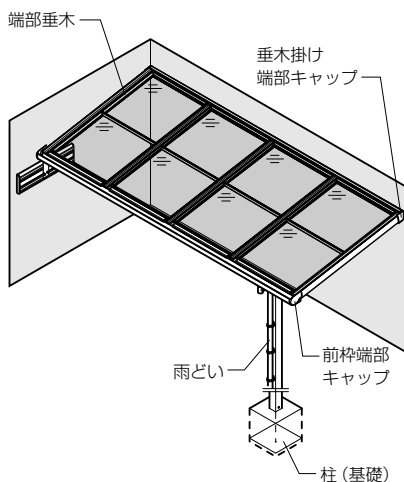
4 袖アタッチ材の取付け

- 端部垂木の取付け
- 中間垂木の取付け
- 野縁の取付け



5 端部垂木ー袖アタッチ材の取付け

- 前枠端部キャップの取付け
- 垂木掛け端部キャップの取付け
- 屋根パネルの取付け
- 垂木掛けカバーの取付け
- 雨どいの取付け
- 柱 (基礎)



▲ 注意

● シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

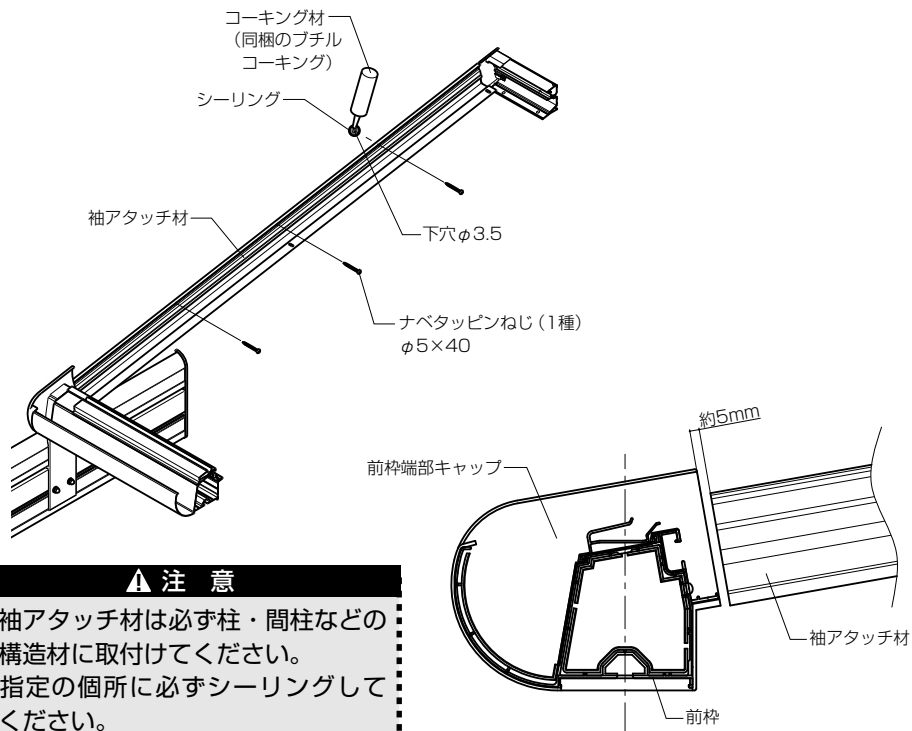
- ・ 信越化学工業 シーラント72
- ・ 東芝シリコーン トスシール380
- ・ 東レシリコーン SE960

4 袖アタッチ材の取付け

● 袖アタッチ材を躯体に取付けます。

※ 端部垂木と袖アタッチ材を仮止めし、袖アタッチ材の取付け位置を決めた後、端部垂木を外し、袖アタッチ材を取付けてください。

※ 袖アタッチ材を垂木掛け端部キャップに突きあて、前枠側に約5mmあけて取付けてください。

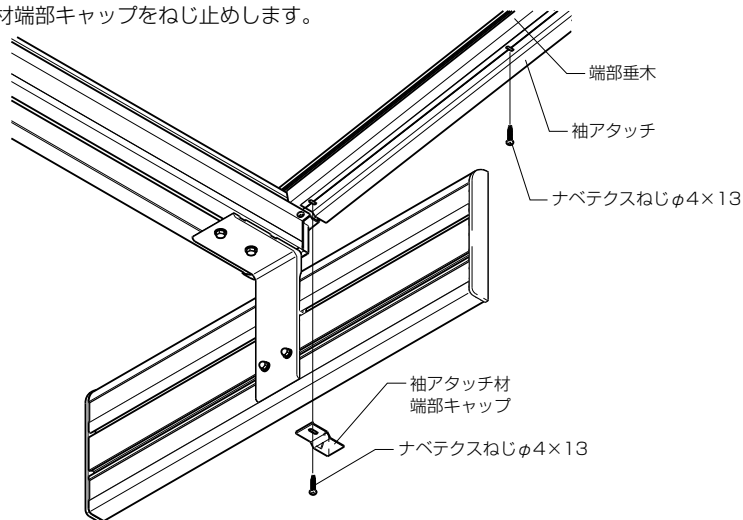


▲ 注意

- 袖アタッチ材は必ず柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

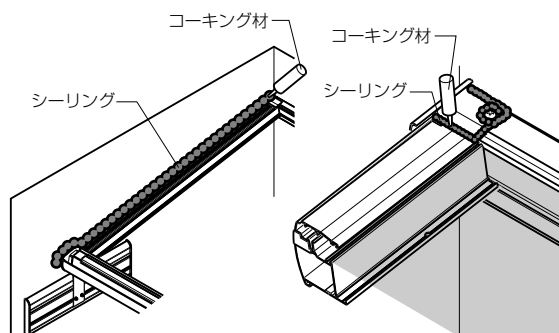
5 端部垂木ー袖アタッチ材の取付け

- ① 端部垂木と袖アタッチ材をねじ止めします。
- ② 袖アタッチ材端部キャップをねじ止めします。



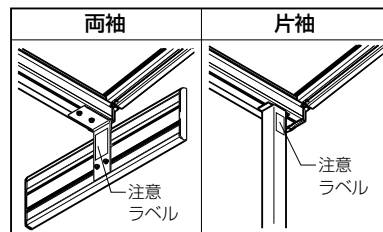
※ 端部垂木カバーを取付けた後、端部垂木カバー・垂木掛け端部キャップ接合部に図のようにシーリングしてください。

※ 注意ラベルを柱又は片袖用壁固定金具に張付けてください。

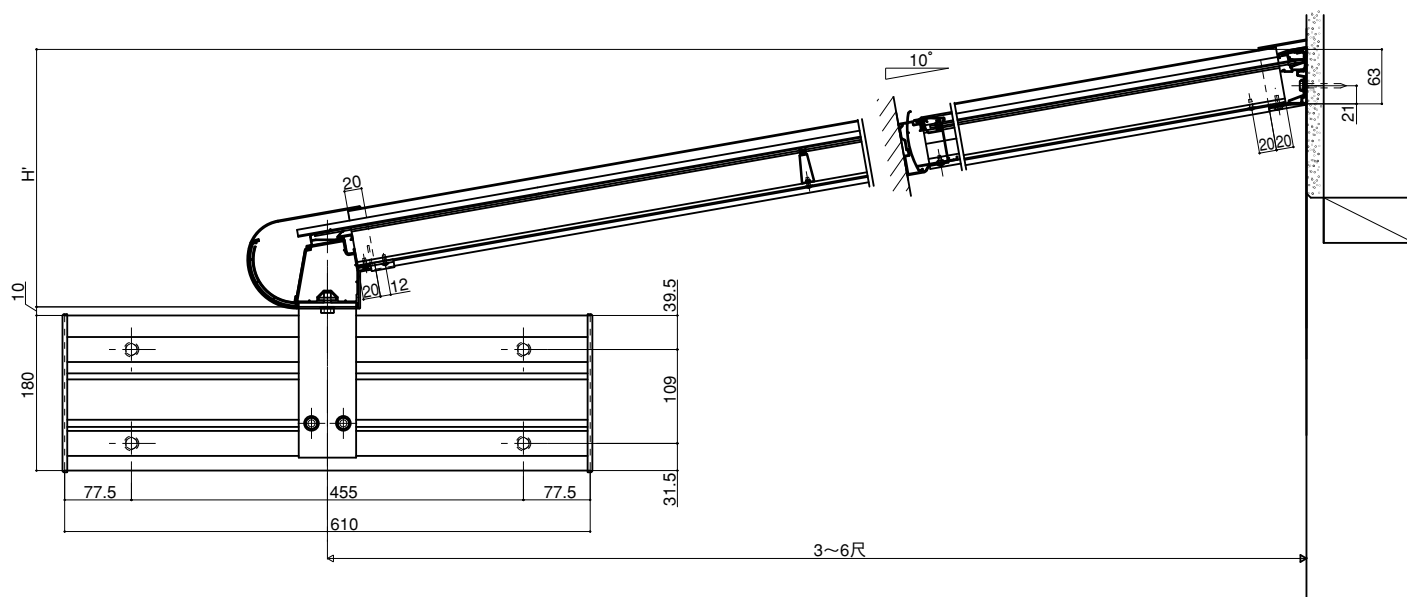


▲ 注意

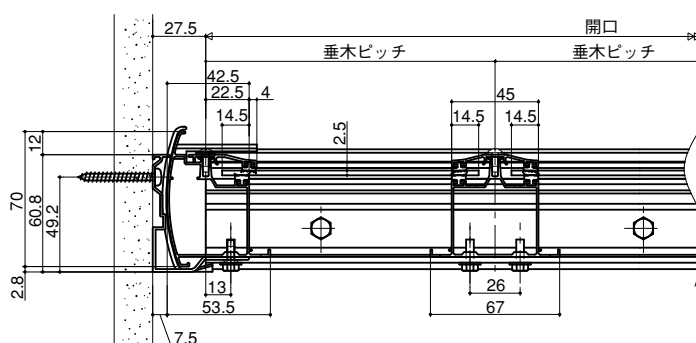
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。



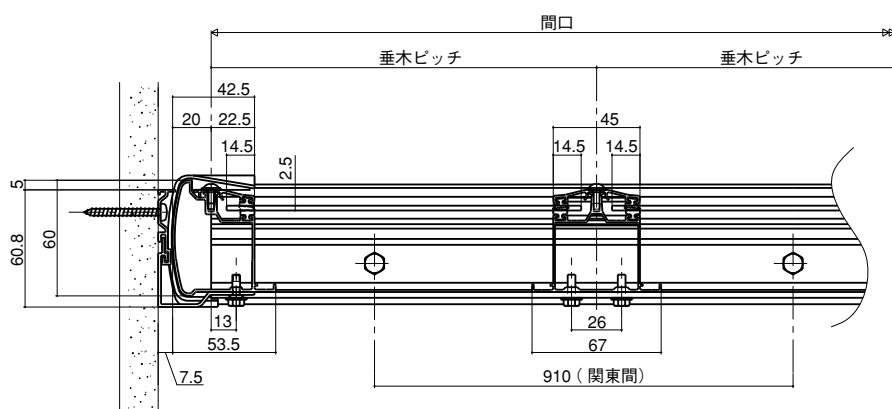
■納まり図



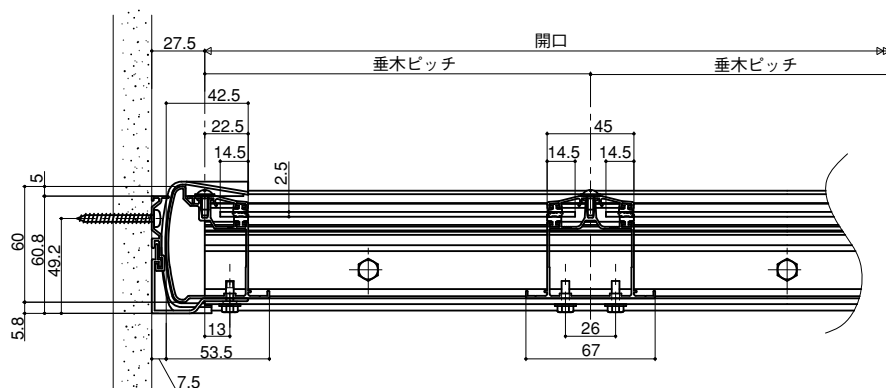
●F型



●L型

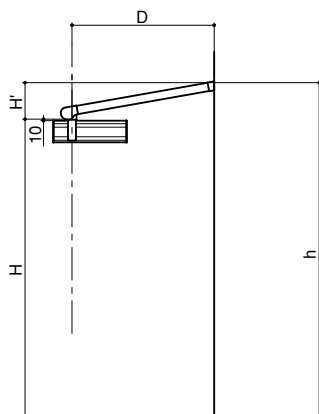


●RA・RB型



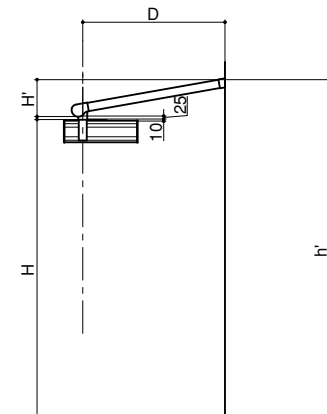
●F型

600タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



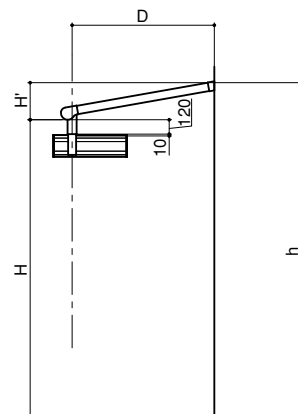
600タイプ 2.5間通し、3~6尺

1500タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



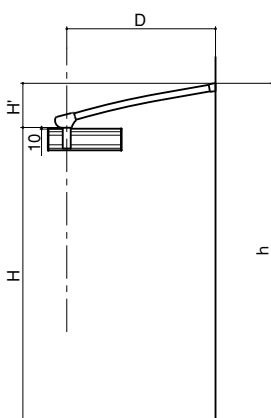
600タイプ 3.0間通し、3~6尺

3000タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



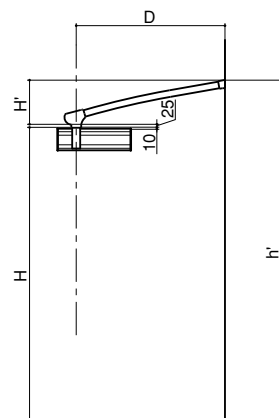
●L型

600タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



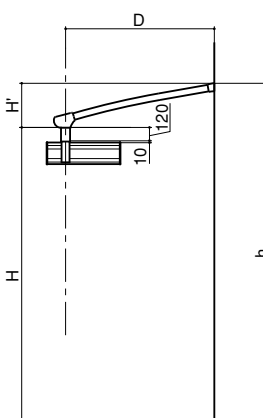
600タイプ 2.5間通し、3~6尺

1500タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



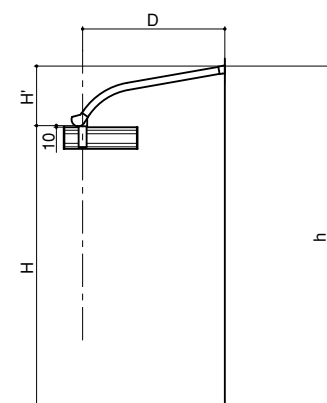
600タイプ 3.0間通し、3~6尺

3000タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



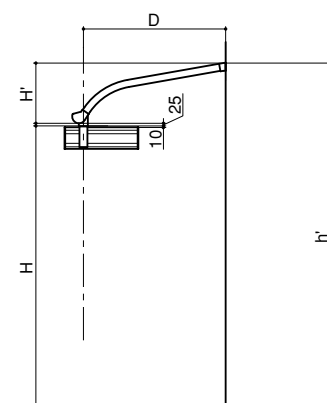
●RA・RB型

600タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



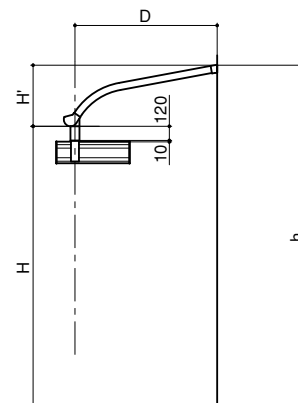
600タイプ 2.5間通し、3~6尺

1500タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



600タイプ 3.0間通し、3~6尺

3000タイプ 1.0~2.0間、3~6尺



高さ

呼称	H	F型	h
3尺	2500	254.4	2754.4
4尺		307.3	2807.3
5尺		360.2	2860.2
6尺		413.1	2913.1

高さ

呼称	H	L型	h
3尺	2500	298.5	2798.5
4尺		351.5	2851.5
5尺		427.5	2927.5
6尺		480.5	2980.5

高さ

呼称	H	RA型	h	RB型	h
3尺	2200	—	—	448.8	2798.8
4尺		—	—	501.7	2851.7
5尺		702.8	2902.8	554.6	2904.6
6尺		755.7	2955.7	607.5	2957.5

※h' (600タイプ2.5間通し、1500タイプの場合) は、h+25mm。

※本図は、標準納まりを示します。

長尺柱の長さは、標準納まりの+600mmになります。